

2. 保険者機能強化推進交付金について



加賀市市民健康部介護福祉課

令和4年2月10日

保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金

令和3年度予算案（令和2年度予算額）：400億円（400億円）

400億円の内訳
 ・保険者機能強化推進交付金：200億円
 ・介護保険保険者努力支援交付金：200億円（社会保障の充実分）

趣旨

- 平成29年地域包括ケア強化法において、高齢者の自立支援・重度化防止等に向けた保険者の取組や都道府県による保険者支援の取組が全国で実施されるよう、PDCAサイクルによる取組を制度化
- この一環として、自治体への財政的インセンティブとして、市町村や都道府県の様々な取組の達成状況を評価できるよう客観的な指標を設定し、市町村や都道府県の高齢者の自立支援・重度化防止等に関する取組を推進するための保険者機能強化推進交付金を創設
- 令和2年度においては、公的保険制度における介護予防の位置付けを高めるため、保険者機能強化推進交付金に加え、介護保険保険者努力支援交付金（社会保障の充実分）を創設し、介護予防・健康づくり等に資する取組を重点的に評価することにより配分基準のメリハリ付けを強化

概要

各市町村が行う自立支援・重度化防止の取組及び都道府県が行う市町村に対する取組の支援に対し、それぞれ評価指標の達成状況（評価指標の総合得点）に応じて、交付金を交付する。

- 【主な指標】
- | | |
|--------------------------|-------------------|
| ① PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化 | ④ 介護予防の推進 |
| ② ケアマネジメントの質の向上 | ⑤ 介護給付適正化事業の推進 |
| ③ 多職種連携による地域ケア会議の活性化 | ⑥ 要介護状態の維持・改善の度合い |

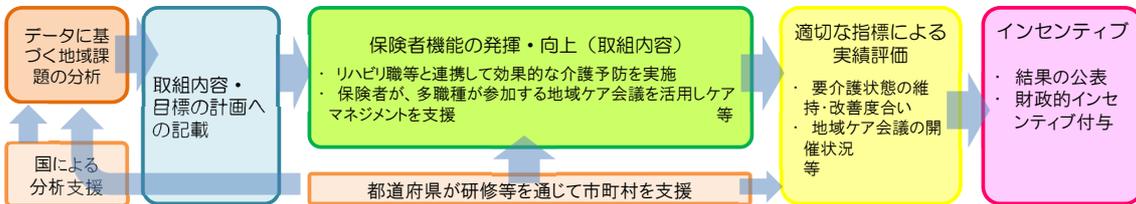
<市町村分>

- 1 配分** 介護保険保険者努力支援交付金200億円のうち190億円程度
 保険者機能強化推進交付金200億円のうち190億円程度
- 2 交付対象** 市町村（特別区、広域連合及び一部事務組合を含む。）
- 3 活用方法** 国、都道府県、市町村及び第2号保険料の法定負担割合に加えて、介護保険特別会計に充当
 なお、交付金は、高齢者の市町村の自立支援・重度化防止等に向けた取組を支援し、一層推進することを趣旨としていることも踏まえ、各保険者は、交付金を活用し、地域支援事業、市町村特別給付、保健福祉事業を充実し、高齢者の自立支援、重度化防止、介護予防等に必要を取組を進めていくことが重要。

<都道府県分>

- 1 配分** 介護保険保険者努力支援交付金200億円のうち10億円程度
 保険者機能強化推進交付金200億円のうち10億円程度
- 2 交付対象** 都道府県
- 3 活用方法** 高齢者の自立支援・重度化防止等に向けて市町村を支援する各種事業（市町村に対する研修事業や、リハビリ専門職等の派遣事業等）の事業費に充当。

<参考>平成29年介護保険法改正による保険者機能の強化



令和3年度保険者機能強化推進交付金の評価結果・交付額

【評価点数】 1, 202点（満点1, 590点）

【県内順位】 3/19保険者

【県内平均】 933点 【全国平均】 837点

【県内最高】 1, 271点

【交付額】 16, 080千円

$$= \frac{\text{予算総額（190億円程度）} \times \text{当該市町村の評価点数} \times \text{当該市町村の第1号被保険者数}}{\text{（各市町村の評価点数} \times \text{各市町村の第1号被保険者数）の総和}}$$

【交付金の使途】

○地域支援事業の一般介護予防事業に充当し、自立支援・重度化防止に活用

※一般介護予防事業の主な事業

- ・地域型元気はつらつ塾
- ・地域おたっしやサークル
- ・かがやき予防塾
- ・介護予防教室
- ・介護支援ボランティアポイント制度
- など

令和3年度介護保険保険者努力支援交付金の評価結果・交付額

【評価点数】 591点(満点885点)
 【県内順位】 6/19保険者
 【県内平均】 485点 【全国平均】 436点
 【県内最高】 686点

【交付額】 15,687千円

$$= \frac{\text{予算総額(190億円程度)} \times \text{当該市町村の評価点数} \times \text{当該市町村の第1号被保険者数}}{(\text{各市町村の評価点数} \times \text{各市町村の第1号被保険者数}) \text{の総和}}$$

【交付金の使途】

○地域支援事業の介護予防・生活支援サービス事業に充当し、自立支援・重度化防止に活用

※介護予防・生活支援サービス事業の主な事業

・通所型サービス ・訪問型サービス ・家事支援サービス など

令和3年度保険者機能強化推進交付金の点数内訳

(得点/満点)

評価指標	項目数	合計点	うち加賀市採点分	うち国採点分
I P D C Aサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築	7項目	135点/155	135点/155	—
II 自立支援、重度化防止等に資する施策の推進				
(1) 介護支援専門員・介護サービス事業所等	5項目	57点/80	57点/80	—
(2) 地域包括支援センター・地域ケア会議	9項目	135点/195	105点/155	30点/40
(3) 在宅医療・介護連携	6項目	80点/85	80点/85	—
(4) 認知症総合支援	6項目	150点/175	150点/175	—
(5) 介護予防/日常生活支援	17項目	331点/450	291点/385	40点/65
(6) 生活支援体制の整備	4項目	52点/85	52点/65	0点/20
(7) 要介護状態の維持・改善の状況等	5項目	55点/120	55点/120	—
III 介護保険運営の安定化に資する施策の推進				
(1) 介護給付の適正化等	9項目	95点/120	95点/120	—
(2) 介護人材の確保	9項目	112点/125	112点/125	—
合計評価点数	77項目	1,202点/1,590	1,132点/1,465	70点/125

※ 国採点分は、評価項目について全国順位の上位〇%以内は〇点などと評価される項目の点数。

令和3年度 減点項目

項目	指 標	得点／配点	備 考
I ⑦	市町村介護保険事業計画において、要介護者等に対するリハビリテーション提供体制に関する取組や目標を設定しているか ア 取組と目標を設定している イ 取組と目標を設定する際にリハビリテーション指標を活用した分析等を行っている	0点／20点	
II (3)⑥	庁内や郡市区等医師会等関係団体、都道府県等と連携し、退院支援ルール等、広域的な医療介護連携に関する取組を企画・立案し、実行しているか ア 行政内の他部門(医療や健康づくり部門等)と一体的に企画・立案し、実施している施策がある	0点／5点	
III (2)⑨	「社会保障審議会介護保険部会「介護分野の文書に係る負担軽減に関する専門委員会」中間とりまとめを踏まえた対応について」(老発0306第8号)を踏まえ、文書負担軽減に係る取組を実施しているか ア 押印及び原本証明の見直しによる簡素化 カ 介護医療院への移行にかかる文書の簡素化 ク 指定申請関連文書の標準化	1点／4点	

(参考)

令和3年度の評価指標のほとんどは、令和2年度の評価指標と全く同じ内容のものが使用されている。
上記の項目は、令和3年度評価用として新たに設けられた、または内容が変更された評価指標に係るもののみ。
令和2年度(兼 令和3年度)の減点項目は、令和3年度第1回分科会資料をご参照ください。